

地域の実情と課題

- ・女性の有業率が低く、M字カーブの谷が深い
- ・全国平均と比較して性別役割分担意識が強い
- ・女性管理職比率が10%台と低い状態にある。
- ・男性の家事育児等を行う時間が女性と比較して低く、主体的に参画していくための後押しが必要

事業の特徴

- ・ワーク・ライフ・バランス推進の機運の醸成に向けた、企業を対象とした集中的な事業展開
- ・多様な主体との連携の下、短期集中的に女性の人材育成を進め、地域の女性人材プールを拡充

事業の効果

- ・協議会開催による女性活躍推進事業の効果的かつ円滑な実施
- ・女性の活躍推進に取り組む企業への効果的なサポート
- ・企業のダイバーシティ経営の推進による地域経済活性化

目的・目標

- ・研修参加者数
【目標】60人 【実績】47人
- ・参加者満足度(5段階評価で4・5をつけた者の割合)
【目標】85% 【実績】100%

連携団体

「仙台市働く女性の活躍推進協議会」

【構成団体】

(一社)仙台経済同友会、(一社)宮城県経営者協会、
(株)七十七銀行、(株)日本政策金融公庫仙台支店、
(公財)せんだい男女共同参画財団、仙台商工会議所、
東北経済産業局、宮城県中小企業団体中央会、
宮城労働局、仙台市

今後の課題

- ・まだまだ身近にロールモデルが少ない仙台で働く女性たちが、多様なリーダーに出会いキャリアアップへのイメージを広げる効果的な機会とするため、引き続き在仙企業で活躍している女性リーダー等と連携しての事業を検討していく。

事業の概要

●働く女性向けセミナー・交流会

「わたしらしくステップアップ 働く女性の交流会 in 仙台2024」

1 開催概要

仙台・宮城で働く女性のキャリアアップへの意欲を高めるとともに、異業種ネットワークを広げる機会の提供を目的に実施した。前半のトークセッションでは、仙台女性リーダー・トレーニング・プログラムの修了者で、地元企業で活躍する女性たちが『わたしたちはどうしたい？』を大切に生きる』をテーマに、これまでのキャリアや体験談を紹介した。後半の交流会では、希望テーマに分かれてテーブルトークを行い、参加者のモチベーションアップを図った。

日 時: 令和6年9月19日 18:30～20:30

対 象: 働く女性

主 催: 仙台市、(公財)せんだい男女共同参画財団

後 援: (一社)仙台経済同友会、(一社)宮城県経営者協会、(株)七十七銀行、(株)日本政策金融公庫仙台支店、仙台商工会議所、東北経済産業局、宮城県中小企業団体中央会、宮城労働局(仙台市働く女性の活躍推進協議会 構成団体)

企画協力: 仙台働く女性のネットワークRadi-Lady

参加者: 47名

2 事業効果及び効果検証

- ・在仙企業で活躍している女性の体験談やアドバイスを通じて、参加者に対して多様なリーダー像を示すことができた。
- ・テーブルトークにより参加者同士が密に共感、理解を深めることができ、交流会後のネットワークの継続・拡大に繋げることができた。
- ・参加者に対し実施したアンケートでは、セミナーや交流会で満足度5段階評価で4・5を付けた参加者が100%と非常に高い評価を得ることができた。

